



## 6年生を送る会 ～届け感謝の気持ち～

卒業が間近に迫ってきました。全校児童で6年生を送る会を行いました。

- 1年生は6年生へのプレゼントづくり
  - 2年生は6年生への招待状づくり
  - 3年生は入退場のときの花のアーチの準備
  - 4年生は会場の装飾担当
  - 5年生はメッセージカードづくりと企画運営
- それぞれ役割を分担し6年生を会場に迎え入れ、会が始まりました。

6年生にこれまでの感謝の思いを伝え、楽しんでもらうために各学年趣向を凝らして発表しました。最後には全校で「ありがとう！6年生」を歌い、花のアーチで送り出しました。

6年生が下級生からの感謝の気持ちをしっかり受け取り、中学生として自分の目標に向かって歩みを進めることを祈っています。



## 大迫高校「総合的な探究の時間」成果発表会

本校を会場に大迫高校の生徒が調査研究発表会を行いました。オープニングは大迫高校神楽部による大償神楽「三番叟」で始まりました。

発表は「物産品であるぶどうを活用して地域の活性化を図る」、「eスポーツを地域で楽しもう」、「東日本大震災と三陸鉄道」の3つの調査研究がスライドを使って発表されました。

ぶどうをつかったスイーツに子どもたちは興味津々でした。普段ゲームを楽しんでいても、eスポーツのことはあまり知らないようでした。三陸鉄道は、東日本大震災 5 日後に一部運行したことに驚いていました。

高校生の視点で調査研究したことが地域の力（大迫力＝おおはさまりよく）となり、小中学生も巻き込んで活動できるきっかけになってほしいです。



# 卒業を郷土料理でお祝い ～お膳を囲んで舌鼓～

卒業間近の6年生に一足先にふるまい膳でお祝いする会を行いました。

2月27日に佐藤千代子さん(里やまの会代表)を講師に事前学習も行いました。四季折々の行事を通じて、家族や地域で共有して絆を深めてきたこと。人の一生には様々な節目があり、その度ごとに食卓を囲み、健康や長寿を願ってきたこと。暮らしの中の食文化を時代が変わっても大事にしてほしいというお話がありました。そして、食事のマナーも学習しました。箸は右手で持ちあげ、左手で受けてから右手で使う。お椀の持ち方や料理を食べる順番があることに子どもたちは興味を示していました。

当日は、料理の品数の多さ、彩り、おいしさに大満足の卒業生たちでした。



おしながき

～卒業おふるまい膳～

お吸い物

(鶏ささみ、菜花、白髪ねぎ)

ぶりの照り焼き(甘酢大根添え)

煮物 炊き合わせ

(海老、椎茸、扇面人参、芋の子、青菜)

和え物 サーモンサラダ

(玉ねぎドレッシングかけ)

酢の物 (はるさめ、胡瓜)

甘味 苺ゼリー(苺ソースかけ)

おもち(あずき、くるみ)

白飯

二の汁 ニラ玉汁

## たくさんの作品が集まった 大迫教振標語コンクール

大迫教振(大迫教育実践協議会)による標語コンクールを行いました。今年度の標語のテーマは「読書」「家庭学習」「体験活動」とし取り組みました。

小学校からは83作品(低学年33作品、中学年20作品、高学年30作品)の応募がありました。審査の結果6作品が入選しましたので紹介します。

### 低学年の部

最優秀賞 「なんでだろう ページをめくる手 とまらない」内村瑠花さん(2年)

優秀賞 「おばあちゃん 九九言うから 丸つけて」佐々木美咲さん(2年)

### 中学年の部

最優秀賞 「できないを できた!に変える 家庭学習」古舘光さん(4年)

優秀賞 「ずかん開けば ふしぎな生物 みつかるよ」佐々木瞭太郎さん(3年)

### 高学年の部

最優秀賞 「町の人 の やさしさあふれる ふるさと学習」園田弘也さん(6年)

優秀賞 「ペンを持ち ページ埋めると 楽しいな」高橋仁さん(6年)